

報道関係各位

【プレスリリース】

2025 年 11 月 27 日（木）

計 4 枚

株式会社スペースシフト

スペースシフト、衛星データ解析ブランド「SateAls™ (サテアイズ)」提供開始

—— 領域・目的特化の AI 解析パッケージを統合、「時系列変化検知 AI」・「水域検知 AI」を新たにリリース ——



株式会社スペースシフト（本社：東京都千代田区、代表取締役：金本成生、以下スペースシフト）は、衛星データ解析技術を体系的に整理し、用途別に選択できる新ブランド「SateAls™（サテアイズ）」の提供を正式に開始しました。

これまで個別に提供してきた解析サービスを SateAls ブランドとして統合し、都市・海洋・災害・環境・農業などの領域・用途に応じたサブブランド体系に再編することで、利用者が目的に応じて最適な解析 AI を選択できる環境を整備しました。

今回のブランド展開に伴い、「SateAls 時 -Time-（時系列変化検知 AI）」および「SateAls 地 -Earth-（災害検知 AI）」の 2 つの新サービスを追加し、自治体・企業・防災分野における活用の幅をさらに拡大します。

■ SateAls とは

SateAls は、「衛星 × AI 解析を、現場の力に」をコンセプトに、スペースシフトが保有する衛星データ解析アルゴリズムを用途別・提供形態別に体系化したブランドです。

従来の解析サービス提供では分かりにくかった「何に使えるのか」「どの分野で活用できるのか」を、その用途別整理に基づき、SateAls では以下のようなサブブランド体系を展開しています。



SateAls 都 -City-	都市の変化を捉え、開発とインフラ計画を支援 想定顧客 不動産デベロッパー・ゼネコン・自治体・金融機関など
SateAls 海 -Ocean-	海域の状況を把握し、海運と環境保全を両立 想定顧客 海運会社・損保・各省庁など
SateAls 地 -Earth-	平時監視から災害時対応まで、防災の全フェーズを支援 想定顧客 損保・自治体・各省庁・建設コンサルなど
SateAls 環 -Environment-	森林変化を捉え、カーボンクレジット創出やESG経営を支援 想定顧客 環境コンサル・ESG推進企業・カーボンクレジット事業者など
SateAls 農 -Agriculture-	農地の広域モニタリングで、農業ビジネスを効率化 想定顧客 農業法人・自治体・食品メーカーなど
SateAls 時 -Time-	長期的な地表面変化を追跡し、業界横断で意思決定を支援 想定顧客 都市計画・インフラ・環境・安全保障分野など

※今回のリリースでは、「SateAls 時 -Time-」および「SateAls 地 -Earth-」に対応する2つの解析AIサービスを正式公開します。

※「SateAls 海 -Ocean-」、「SateAls 環 -Environment-」は近日中にリリース予定です。

■時系列変化検知 AI (SateAls 時 -Time-)

指定地点を衛星で定期的に観測し、地表の変化時期をAIが自動で検知・通知する解析サービスです。インフラ設備、不動産、工場、空港、重要施設など、「変化があった時だけ知りたい」モニタリングに最適。アラートメールで検知結果をお伝えするプランと、お客様が自由にシステム設計できるようにAPIでご提供するプランをご用意。

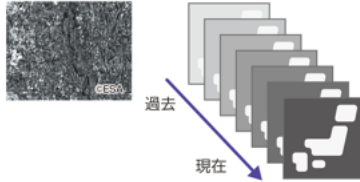
新サービスページ：https://spcsft.com/service/sateais/sateais-time/time_ai



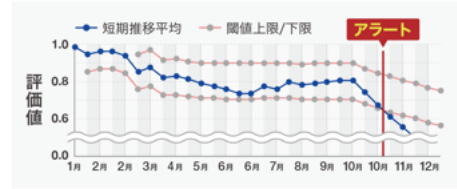
時系列変化検知 AI

多時期の SAR 衛星データを解析し、指定地点の地表面の状況変化や兆候をアラートでお知らせするサービス

多時期の SAR 衛星データ



変化点評価基準の時系列推移



複数地点を対象として、
衛星が観測する度に解析を行い、
変化有無を通知するサービスです。

トライアル価格
90万円/年 ~

- 指定した地点の変化有無を衛星の観測の度に解析
- Eメールで変化有無をお知らせ
- 観測後 1 営業日以内に提供



時系列変化検知 AI の機能を
お客様の環境で
活用できるサービスです。

トライアル価格
1万円/月 ~

- 指定地点や時期に合わせて、過去や直近の変化有無を解析する API をご提供
- お客様の開発環境で衛星データ解析を実行可能
- 年間契約 9 万円 / 月に割引

■災害検知 AI (SateAIs 地 -Earth-)

衛星データと AI を活用し、災害に伴う浸水・土砂崩落などの箇所を自動検出し、被災状況の把握や復旧活動の優先順位付けに活用できるサービスです。

自治体・民間企業において、保険・インフラ管理・危機管理など、災害対応に必要な「現場の状況把握」を効率化できます。

新サービスページ： https://spcsft.com/service/sateais/sateais-earth/disaster_ai



災害検知 AI (浸水・土砂崩落)

衛星データを AI で解析し、被災箇所の状況や範囲を自動で検出するサービス

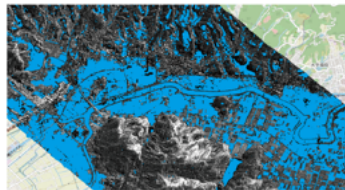
浸水

浸水域・浸水深解析の例
(令和3年8月豪雨)

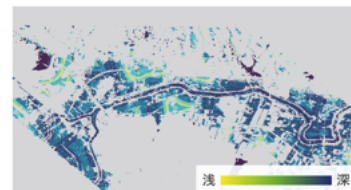
単画像の特徴から浸水の範囲(浸水域)を検知。
標高情報と併せることで、浸水の深さ(浸水深)
も検出可能。

※浸水深はオプションです。

【浸水域推定】



【浸水深推定】



© Space Shift Inc. Original data provided by Capella Space Corp.
衛星画像 © Capella Space Corp. All Rights Reserved. / 地図画像 © OpenStreetMap contributors



災害の範囲・規模を知る手助けとして、
衛星の観測データがある
どのエリアでもご利用いただけます。

99万円から (衛星データ調達費除く)

- 1 解析あたり衛星画像 1 枚から
- AI が検知したご指定の災害(浸水・土砂崩落)の範囲をご提供
- データ取得後基本 30 日以内の納品
- 短納期オプション利用でデータ取得後 1 営業日以内に納品

■今後の展開

スペースシフトは今後も、SateAIs を軸として新たな解析パッケージの開発や提供形式の拡大を進め、衛星データ解析の社会実装をさらに加速してまいります。

2026 年以降は、船舶検知や収量予測などの新パッケージを、また提供方式として API・ダッシュボード・クラウド連携など多様な形式での解析提供を計画しております。

さらに自治体・企業・研究機関との共創を通じて、AI と衛星データによる社会実装を加速させます。

* 過去のプレスリリースもご参照ください。

- 衛星データ×AI解析を標準パッケージ化：<https://www.spcsft.com/news/2400/>
- 遊休農地探索AI：<https://www.spcsft.com/news/2185/>
- 生成AIサービス：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000060.000006437.html>

■スペースシフトについて

「Sense the Unseen from Orbit（地球上のあらゆる変化を認識可能に）」をテーマに、地球観測衛星から得られたデータを AI で解析するソフトウェアの開発を行っています。これらの技術を通じて、インフラ管理、防災・減災、農業モニタリング、環境保全など、様々な分野に衛星データを活用することで、持続可能な社会の実現を目指しています。

■会社概要

会社名：株式会社スペースシフト

代表者：代表取締役 金本成生（かねもと なるお）

本社所在地：東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 6 階

設立：2009 年 12 月 11 日

資本金：678,329,051 円（資本準備金を含む）

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社スペースシフト（担当：竹内・津田谷）

お問い合わせ：<https://share.hsforms.com/1-fFRnQR2QwW3c-zOTCAanQ5m0z8>

E メール：pr@spcsft.com